

補助事業でスタートし、継続的に拡大・定着させる

国際的研究推進(拠点形成)のために

- スタートアップ期(補助事業期間)
 - 加速度的に基盤形成(人材育成、組織開発、業務開発)
 - 国際連携・コンプライアンス等を中心とする戦略的な研究支援を通じて、URA及びURA業務を「見える化」
- 拡大・定着期(約10年間)
 - 安定的雇用により、URA資格者40人体制を実現
 - 漸次的拡大により、能力継承、継続的業務高度化
 - コミュニティ型全学URA体制を構築し、全学へ浸透・定着

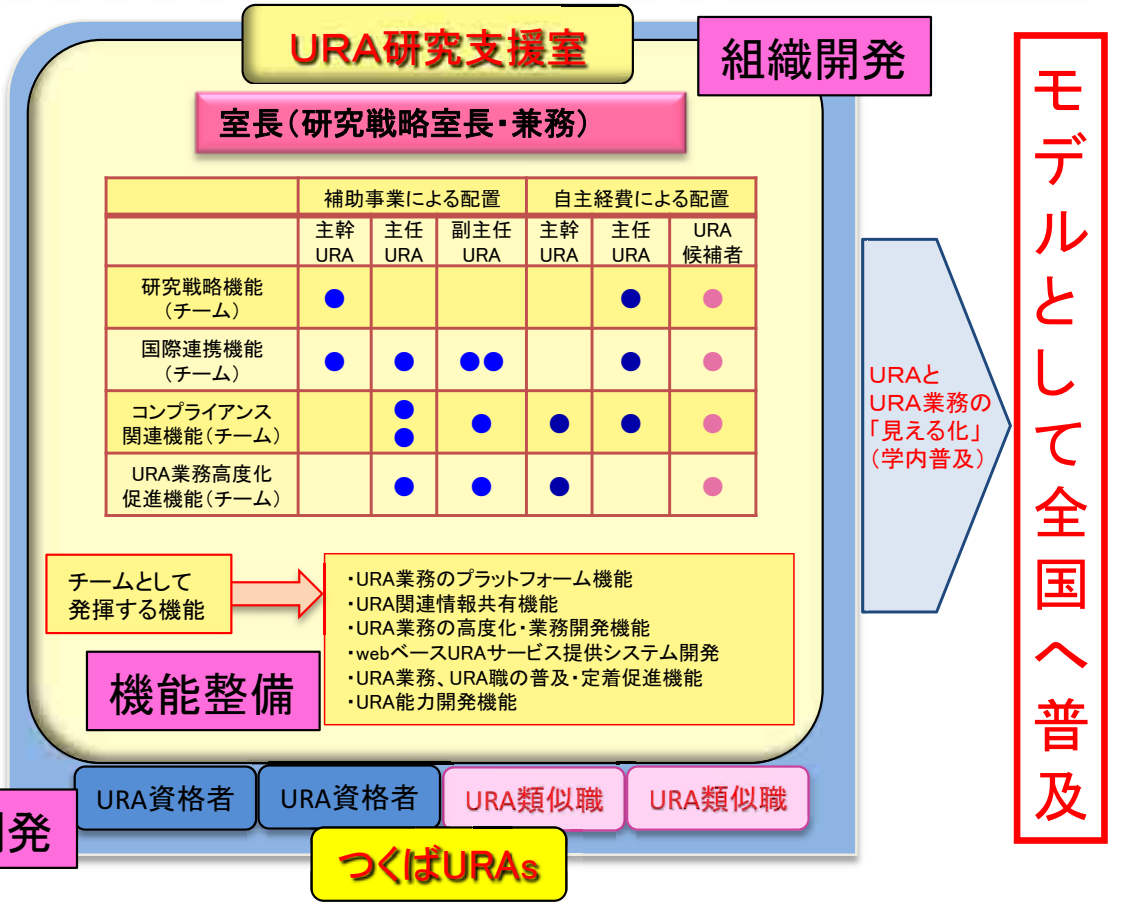


重点的機能整備	
機能	内容
研究戦略機能	研究企画・調査、国際研究動向調査、組織横断型プロジェクト・マーケティング等
国際連携機能	国際交流・共同研究、国際的産学連携や知財関連業務等
コンプライアンス関連機能	各種規制・規則、研究倫理、利益相反、安全保障貿易管理、動物愛護その他のコンプライアンスに関わる機能
URA業務高度化促進機能	URA業務高度化のための調査分析、WEBベースURAサービス提供システム開発等

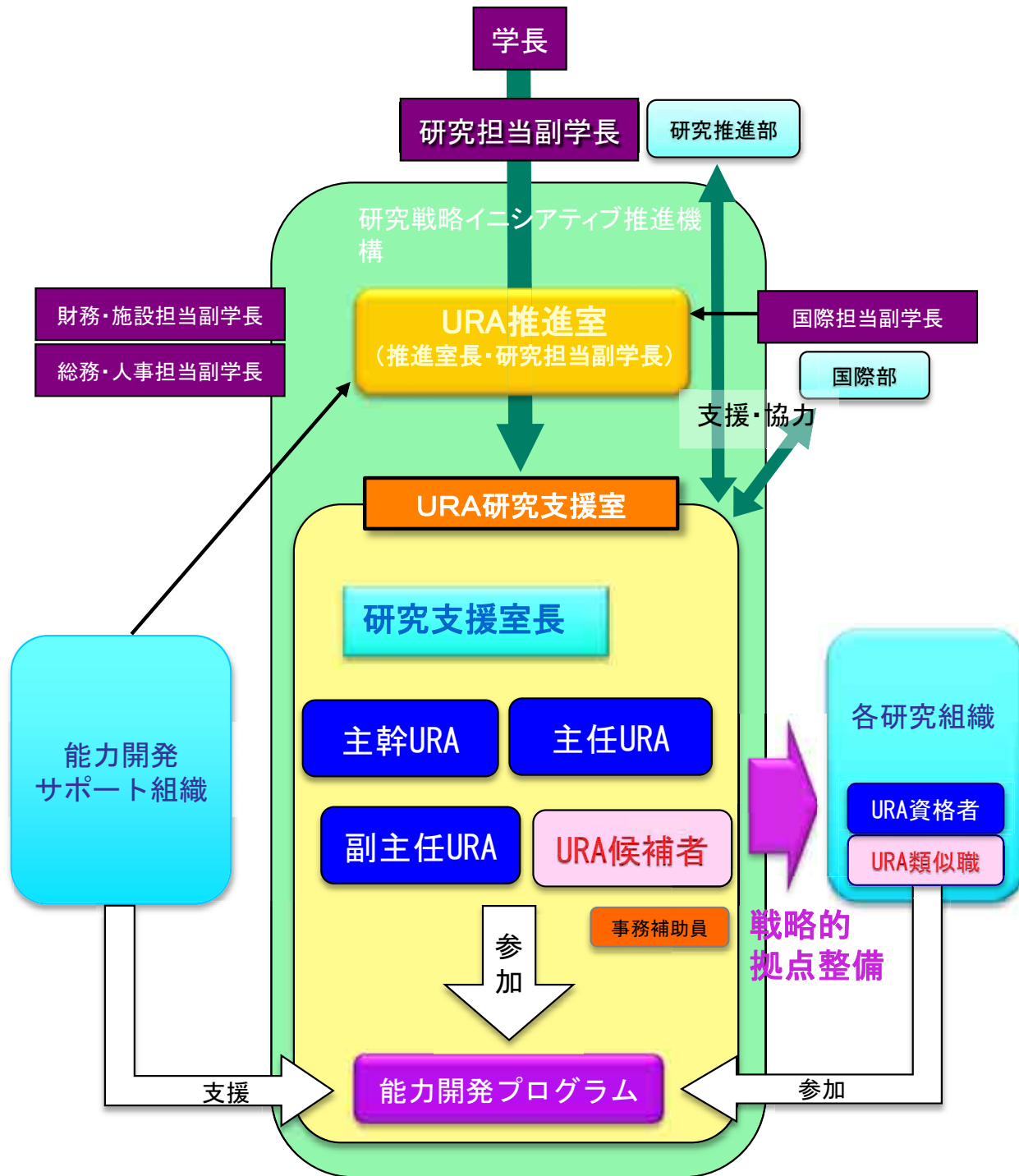
重点業務

全学レベルの研究戦略、研究企画業務、国際研究動向・政策動向調査

大型研究組織・戦略研究プロジェクト・研究センターの国際的研究拠点形成の重点的支援
(研究戦略、外部資金調達、国際連携、研究広報、研究人事、コンプライアンス等の研究管理関連業務)



筑波大学URA組織体制



- 安定雇用によりURAの魅力向上させ、長期的育成を実現

キャリアパス・昇任基準

